

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（養護保健学科）

No.	授業科目	代表教員	単位数	概要
1	社会学	戸石 輝	2	現代社会の状況、社会学の基本的な概念について学修する。実務経験あり・・・医療機関で社会福祉士・精神保健福祉士として13年、厚生労働省で相談支援専門官として2年業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、授業を行う。
2	生物学	村上 伸也	2	生命の成り立ちや進化、細胞の成り立ちと活動、生命が連続するしくみ、生命が環境の変化に合わせて生活するしくみについて、「生命」をキーワードとして理解する。さらに生物学の学習を通じて、医学／歯科医学領域の生命科学との関連や最新の生命科学についても知識を深める。実務経験あり・・・担当教員は、大阪大学歯学部・大学院歯学研究所、大阪大学歯学部附属病院において、教員および歯科医師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
3	健康科学	樂木 正実	1	健康や病気の心理的・社会的・文化的背景を踏まえ、人々の保健行動に影響を及ぼすと考えられる諸要因について学んだ後、健康を保持・増進するための方法を考える。実務経験あり・・・担当教員は、大学において小児歯科学の教員および歯科診療業務に従事した経験があるとともに、総合病院等において日本障害者歯科学会専門医として歯科診療業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
4	地域福祉論	今井 慶宗	2	地域福祉をめぐる重要なキーワードについて学び、地域福祉とは何かについて理解を深めます。さらに、これまでの地域福祉の歴史や地域福祉展開の方法について学び、具体的な展開過程について学びます。また、ボランティアをはじめとする地域における様々な取り組みの実際を知るとともに、その意義についても考えます。実務経験あり・・・担当教員は、身体障害者療護施設において生活支援員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、上記の授業を行う。
5	介護概論	藤田 了	2	複雑化する生活課題に対応する制度・政策、サービス、支援を学ぶ。要介護者と介護者についての理解を深め、介護・福祉・保健・医療等の領域の専門職の支援について具体的に学び実践的な知識を習得することをめざす。また、対人援助職者としてクライアントの自立をめざした側面的なかかわりについて理解する。適宜授業の理解を深めるために、DVD等の視聴覚教材の活用、ペアワーク、グループワーク、介護体験等の演習を行うので主体的に取り組むこと。実務経験あり・・・担当教員は、社会福祉法人等において、介護や介護支援専門員（ケアマネジャー）として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、上記の授業を行う。
6	介護技術	松本 眞美	1	介護に関する基礎的知識を基に、医療現場において提供することが予測される介護技術を中心に、安全で安楽な支援方法について学びます。実務経験あり・・・担当教員は、介護事業所において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
7	保健学概論	樂木 正実	2	我が国における生（出生、成長、結婚、子育て、生活習慣）、老（成熟、加齢）、病（健康障がい、リハビリ、介護）、死（終末期医療、看取り）を支える社会・環境、さらには考え方等について学びます。各テーマについて、現在までの知見を理解し、現状を把握し、自分自身の問題として考え、日常生活を送る糧となるよう、グループワーク形式で討議を行います。実務経験あり・・・担当教員は、大学において小児歯科学の教員および歯科診療業務に従事した経験があるとともに、総合病院等において日本障害者歯科学会専門医として歯科診療業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
8	解剖学	山本 まりこ	2	肉眼的な人体の構造とともに、顕微鏡で観察する人体の構造について学修します。実務経験あり・・・大学病院ならびに総合病院での診療経験と大学医学部における教育経験を上記授業に活かすことができる。
9	生理学	山本 まりこ	2	ヒトの生理的な変化や特徴から人体の機能について学修します。実務経験あり・・・大学病院ならびに総合病院での診療経験と大学医学部における教育経験を上記授業に活かすことができる。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（養護保健学科）

No.	授業科目	代表教員	単位数	概要
10	微生物学（免疫学を含む）	木村 重信	2	微生物は自然界に広く生息しており、その種類はウイルスから原虫まで多岐にわたる。ヒトは微生物との相互作用なくしては生存し得ない。しかし反面、ごく限られた微生物のみがヒトに対して病原性を発揮する。それゆえ、病原微生物についてその性状、病原因子を疾患との関わりから学ぶとともに、宿主側の感染防御機構たる免疫学について学習する。これらを通して、病因論的視点から感染症を理解する。実務経験あり・・・担当教員は、大阪大学歯学部、福岡歯科大学および岩手医科大学で歯科基礎医学を教授した経験があり、同時に大阪大学歯学部附属病院、福岡歯科大学附属病院において歯科医師として、岩手医科大学歯学部附属病院において感染予防対策委員長として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして授業を行う。
11	薬理学	山本 まりこ	2	薬物の作用機序、薬物の体内動態について、人体の機能と疾病についての理解を基に修得する実務経験あり・・・担当教員は、京都大学附属病院ほか総合病院における診療経験を活かして、上記の授業を行う
12	栄養学（食品学を含む）	山本 まりこ	2	①栄養学の基礎として、人体の機能と栄養、栄養素とその機能、エネルギー代謝を学修する②ライフステージ毎の栄養の特徴と問題について学修する③食品群と食品成分表について学修する④疾患別の栄養指導を学習する実務経験あり：担当教員は、大学附属病院ほか総合病院における臨床経験と医学部での医師養成教育に加えて、大阪府公立学校教員採用試験に合格、大阪府立高等学校普通科教諭としての実務経験を有しており、これらの経験を活かして、上記の授業を行う。
13	衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む）	樂木 正実	2	児童生徒の心身の健康問題の早期発見・早期対応を図るとともに、感染症や食中毒などの集団発生状況を把握し、感染の拡大防止や予防を図るため、疫学について理解を深めるとともに公衆衛生学的手法を身につける。住民を取り巻く環境や社会に関する多岐にわたる領域を学び、心と体の健康との関連性を包括的に理解できるよう、基礎的な知識を学びます。実務経験あり・・・担当教員は、大学において小児歯科学の教員および歯科診療業務に従事した経験があるとともに、総合病院等において日本障害者歯科学会専門医として歯科診療業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
14	学校保健(学校安全を含む)	久保 加代子	2	学校保健活動を推進するために、保健管理・保健教育・組織活動についての基礎的な理論を系統的に学習し、現代的な健康課題に適切に対応していくための知識や技能について学ぶ。実務経験あり・・・担当教員は、小・中学校において養護教諭とし業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、上記の授業を行う。
15	養護概論	加藤 直子	2	養護の本質や基本的概念、職務内容等について学び、養護教諭に求められる資質やあり方についての考えを深めるようにする。また、学校内外との連携や組織活動についての理解が深まるよう、事例を挙げながら解説する。実務経験あり・・・担当教員は、養護教諭として中学校での勤務経験をもつ。その経験を活かし、各授業回において体験事例を交え、上記の授業を行う。
16	養護活動論Ⅰ	久保 加代子	2	学校保健安全法に位置づけられる健康観察・健康相談・保健指導、中央教育審議会で作成が望まれている保健室経営計画、保健体育審議会答申で設置が促進されている学校保健委員会等についての基礎知識に基づき、それらの実施計画作成と発表を通して実践的に学ぶ。実務経験あり・・・担当教員は、小・中学校において養護教諭とし業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、上記の授業を行う。
17	養護活動論Ⅱ	加藤 直子	2	養護教諭についての知識と基本的理論を再確認しながら、実践力を高めるために養護活動の模擬場面を設定し、演習を取り入れた授業を行う。実務経験あり・・・担当教員は、養護教諭として中学校に勤務した経験があり、その経験を活かして上記の授業を行う。
18	救急処置Ⅰ	高森 香	2	養護教諭として正確な知識と的確な判断力を持ち、多様な傷病や症状に対して適切に対応ができるよう、バイタルサイン及び全身状態の観察を中心とした基礎的知識及び基本的な応急手当と救急処置の方法について学習する。実務経験あり・・・担当教員は病院において助産師・看護師として業務に従事した経験を活かし上記授業を行う。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（養護保健学科）

No.	授業科目	代表教員	単位数	概要
19	救急処置Ⅱ	加藤 直子	2	日常的に訴えの多い症状や緊急性の高い外科的・内科的傷病について、注意すべきポイントとピットフォール、重症度・緊急度の判断手順、適切な処置方法等を実践的に学ぶ。実務経験あり・・・担当教員は、養護教諭として中学校で勤務経験があり、また、看護師として医療現場で従事した経験を持つ。その実務経験を活かして、上記の授業を行う。
20	健康相談活動論	加藤 直子	2	・養護教諭の職務の特質や保健室の機能を活かした健康相談の基礎を学ぶ。また、後半は子どもたちが抱える心身の健康課題に対して、支援方法の理解を深めるために、事例を用いた演習やロールプレイを取り入れている。・実務経験あり・・・担当教員は、養護教諭として中学校に勤務経験があり、その経験を活かして上記の授業を行う。
21	看護概論	高森 香	2	看護とは何かをイメージでき、看護の対象はどのような人々か、またどのような場において看護が必要とされるのかを考える。並びに、ライフステージにおける身体的・精神的・社会的特徴と健康管理上の課題を理解し、健康維持・増進・疾病の早期発見のための日常生活に対する考え方を学ぶ。実務経験あり；担当教員は病院において助産師・看護師として業務に従事した経験があり、その経験を活かし上記授業を行う。
22	看護技術Ⅰ	高森 香	2	（高森）・看護技術では、目的や根拠に基づいて、看護を必要とする対象の心身の状態に応じて援助方法を考え演習を行う。演習ではプライバシーの保持や必要な配慮を考え、安全・安心・安楽を考慮した援助を学ぶ。・実務経験あり・・・担当教員は病院において助産師・看護師として業務に従事した経験があり、その経験を活かし上記授業を行う。（加藤）・保健室における清潔保持や衛生材料等について理解し、救急処置の基礎となる技術について学ぶため、演習と講義を組み合わせた授業を行う。・実務経験あり・・・担当教員は養護教諭・看護師として中学校および医療機関に従事した経験があり、その経験を活かし上記授業を行う。
23	看護技術Ⅱ	高森 香	2	（高森）バイタルサイン、食事、排泄、睡眠、電法等に関する基礎知識と看護技術（知識技術態度）を習得する。担当教員は病院において看護師として業務に従事した経験があり、その経験を活かし上記授業を行う。（加藤）健康診断の実施に必要な能力を獲得するために、演習と講義を組み合わせた授業を行う。実務経験あり・・・担当教員は養護教諭としてまた看護師として、中学校および医療機関に勤務経験があり、その経験を活かし上記の授業を行う。
24	看護技術Ⅲ	高森 香	1	看護技術Ⅰ・Ⅱの概要ならびに看護臨床実習での学びと共に学校管理下における必要な看護として、医療的ケア、応急処置、疾病を抱える児童生徒の支援について、演習、講義、ロールプレイをとおり、知識、技術、態度を身につける。実務経験あり；担当教員は病院において助産師・看護師として業務に従事した経験があり、その経験を活かし上記授業を行う。
25	学校環境衛生	久保 加代子	1	学校環境衛生活動について理解し、「学校環境衛生基準」に示されている定期検査のうち、換気及び保温等、採光及び照明、騒音、水質、その他環境衛生に関する項目についての実習を行い、検査方法と判定基準、事後措置、保健教育への活用について学ぶ。実務経験あり・・・担当教員は、小・中学校において養護教諭とし業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
26	口腔衛生学	樂木 正実	2	歯科医学・医療の概要を学び、歯・口腔の生理学的な機能を理解し、歯科疾患予防方法、口腔機能の育成と、現在取り組まれている施策及びその将来について学びます。現代の子ども達の歯科・口腔機能に関する特徴を踏まえた対応について学びます。学校歯科保健活動の実際について学びます。実務経験あり・・・担当教員は、大学において小児歯科学の教員および歯科診療業務に従事した経験があるとともに、総合病院等において日本障害者歯科学会専門医として歯科診療業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし上記の授業を行う。
27	教育方法論（保健科指導法を含む）	加藤 昭弘	2	教育方法の基本的な枠組みと保健教育の実践に向けて、学習指導要領について理解し、充実した学習指導ができるように、学習指導案の基本的な書き方・教材研究の仕方や授業方法について学んだり、指定された単元の模擬授業を行ったりする。また、よりよい授業構築ができるよう、ICTの活用等に関する知識を獲得し、自身の教育実践に活用できるようにする。実務経験あり・・・担当教員は、小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし上記の授業を行う。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（養護保健学科）

No.	授業科目	代表教員	単位数	概要
28	教師論	加藤 昭弘	2	現代社会における教職の重要性の高まりを背景に、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容 等について身に付け、教職への意欲を高め、さらに適性を判断し、進路選択に資する教職の在り方を理解する。また、教員の仕事と役割を理解し、使命感を持ち、チーム学校として組織的に職務に当たる資質を身につける。実務経験あり・・・担当教員は、小学校において、教諭及び校長・教頭として、教育委員会において指導主事として、業務に従事したことがあり、その実務経験を生かして、上記の授業を行う。
29	生徒指導・教育相談(カウンセリングを含む)	久保 加代子	2	学校における生徒指導や教育相談で対象となる問題について概説し、事例を用いて生徒指導や教育相談の基本的な考えや関係機関との連携を学ぶ。また、将来学校現場において、児童生徒の問題について理解と対応ができるようカウンセリングの基礎についても取り入れる。実務経験あり・・・担当教員は、養護教諭として中学校に勤務していた。その経験を活かし、上記の授業を行う。
30	道徳教育論	加藤 昭弘	1	我が国における道徳教育の変遷や学校・子どもをめぐる課題と道徳教育との関連、学習指導要領改訂のねらいと道徳教育との関連、「特別の教科道徳」の指導方法等についての学習を通して、学校教育全体を通じての道徳教育の意義を理解する。実務経験あり・・・担当教員は、小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし上記の授業を行う。
31	特別活動論	加藤 昭弘	1	特別活動に関わる教育の変遷、特別活動の現状と課題、特別活動改訂の基本方針、小・中学校における特別活動の目標及び内容、各活動のコンセプト、指導計画の作成とガイダンスの機能の充実、課題のある子どもとどう向き合うか、養護教諭としてできる特別活動等について学習する。実務経験あり・・・担当教員は、小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし上記の授業を行う。
32	総合的な学習の時間の指導法	加藤 昭弘	1	総合的な学習の時間に関する理論と実践について学ぶことを通して、教育課程における総合的な学習の時間の意義を理解するとともに、アクティブ・ラーニングや探究的な学習に関する基礎的知識を習得する。実務経験あり・・・担当教員は、小学校において教諭として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし上記の授業を行う。
33	教職実践演習（養護教諭）	久保 加代子	2	養護実習での経験を観点別に振り返り、自己の課題を明確にし、課題解決への方略を探る。それらを発表形式にまとめ、発表することで個々の経験を全員で共有する。また、その過程で、情報機器操作及びICT活用についての基礎的事項を身につける。さらに、児童生徒支援について具体的事例を挙げて検討しながら科学に基づいた実践力を身につけていく。実務経験あり・・・担当教員は、小・中学校において養護教諭とし業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
			59	